

専門分野Ⅱ 精神看護学 授業計画

授業科目及び時間数	精神看護Ⅱ 1単位 30時間		
開講時期	2年次前期		
担当教員	榛葉俊一・安藤恵・勝治乃武子	実務経験	有
<p>科目のねらい・到達目標</p> <p>本科目のねらいは、環境への適応と不適応、心の健康問題や危機的状況の要因を理解し、心の健康を維持・増進、回復するための援助を学ぶこと、主な精神障害の病態・治療・症状について学ぶことである。</p> <p>本科目では、ライフサイクルにおける特徴と危機を知り、人のもつストレス「強み(力)」、レジリエンスを考えるとともに、対象理解に不可欠な疾患・治療・検査について学ぶことを到達目標としている。</p>			
授業計画・内容・担当教員			
1回目	1. 適応の意義	講義(勝治)	
2回目	1. 対人関係と適応	講義(勝治)	
3回目	1. 環境への不適応と危機的状況	講義(勝治)	
4回目	1. 危機的状況にある人への関わり 1) 危機 2) 災害時地域精神保健医療	講義(勝治)	
5回目	1. ライフサイクルにおける特徴と危機、レジリエンス、ストレスモデルの具体例	グループワーク(勝治)	
6回目	1. 心理臨床検査	講義(安藤)	
7回目	1. 精神療法	講義(安藤)	
8回目	1. 主な疾患と治療 1) 統合失調症	講義(榛葉)	
9回目	1. 主な疾患と治療 1) 気分(感情)障害	講義(榛葉)	
10回目	1. 主な疾患と治療 1) 神経症及びストレス関連障害(摂食障害)	講義(榛葉)	
11回目	1. 主な疾患と治療 1) 成人の人格及び行動の障害(人格障害)	講義(榛葉)	
12回目	1. 主な疾患と治療 1) 精神作用物質による障害(アルコール性障害 他)	講義(榛葉)	
13回目	1. 主な疾患と治療 1) 器質性精神障害	講義(榛葉)	
14回目	1. 主な疾患と治療 1) 主な薬物療法 2. リハビリテーション療法	講義(榛葉)	
15回目	終了試験		
評価方法	筆記試験 100%(榛葉 50% 安藤 20% 勝治乃武子 30%)		
受講生に対するメッセージ	<p>本科目は、対象理解に必要な疾患・治療・検査を学びます。精神疾患は地域医療の主要課題である「五大疾病」のひとつで、患者数は年々増加しており身近な慢性疾患の一つといえます。精神疾患を学ぶこと、ライフサイクルにおける危機を学ぶことで、対象理解を深めるとともに、自らのメンタルヘルス対策にもつなげて欲しいです。さらに近年頻発している災害時における地域精神保健医療を学び、災害時の心のケアの必要性について考えて欲しいです。</p>		
テキスト	<p>系統看護学講座 専門Ⅱ 精神看護の基礎 精神看護学① 医学書院</p> <p>系統看護学講座 専門Ⅱ 精神看護の展開 精神看護学② 医学書院</p> <p>学生のための精神医学 第3版 医歯薬出版</p> <p>ナーシンググラフィカ 情緒発達と精神看護の基本 メディカ出版</p>		
参考書			